



# 介護老人保健施設花水木 リハビリメール

2024年 夏号 通巻48

## 今年も夏がやってきました！

暑い日が続いており、利用者様から「昔はこんなじゃなかったのに・・・」と聞くことが年々増えています。利用者様の体調はもちろんですが、私達スタッフの体調管理も引き続き注意しなければと毎年夏になるとさらに身が引き締まります（汗）

今年の4月に介護・医療保険の同時改定が行われました。今回は地域全体でのケア推進のため介護と医療の連携が強化されました。介護・医療の複合的ニーズを抱える高齢者が増加している為、より効果的かつ効果的なサービス提供が目的となっています。リハビリ関連では身体機能・口腔・栄養と合わせて3視点からのアプローチが重要視される改定となりました。「リハビリの効果上げるためには栄養状態の改善が必要」→「栄養状態の改善には、口腔機能の維持・確保が重要である」という考え方がす。皆様の力になれるよう花水木でも上記の取り組みに力を入れていきます。



～エントランスにて、ご利用者様の作品を展示～



## 介護老人保健施設 花水木

〒182-0011

東京都調布市深大寺北町4-17-7

電話 042-441-1221

FAX 042-441-5766



\* ご利用に関するお問い合わせは、相談室までお願い致します。

[←花水木ホームページはこちら](#)

～ 併施設 ～

調布市地域包括支援センターはなみずき

クリニック花水木（内科・整形外科）

吉祥寺病院



## 花水木リハビリへの質問

Q. 老健におけるリハビリで、印象的な出来事を教えてください！

A. 老健では機能回復だけでなく、住み慣れた地域でその人らしい暮らしを応援することを目的としたリハビリを実施しています。

独居生活が目標のA様、最初の目標は「自分で靴下を履けるようになりたい！」でした。A様は股関節の可動域制限があったため、早速ソックスエイドを作成し、使いこなす練習をしました。「足が冷えないよう自分のタイミングで履けるようになれて嬉しいよ！」と報告してくださったA様の笑顔はとても輝き、その自信は次の「家に戻ったら買い物に行きたいな」という目標に自然と結びついていきました。屋外での散歩や段差昇降の練習も実施していくなどリハビリをステップアップして進めていき、無事に独居生活に戻られました。

最近のご様子を確認したところ、ソックスエイドを使用せずに靴下をご自身で履けるまで体は回復されている様です。行きつけのスーパーへの買い物やベランダの花の世話などで忙しく過ごされているとお聞きし、とても嬉しく思いました。住み慣れた地域でその人らしさを大切に支援していくことの重要さやご利用者様の笑顔が支援者の励みに繋がっていくことを実感することが出来ました。

## インタビュー(Vol.43)

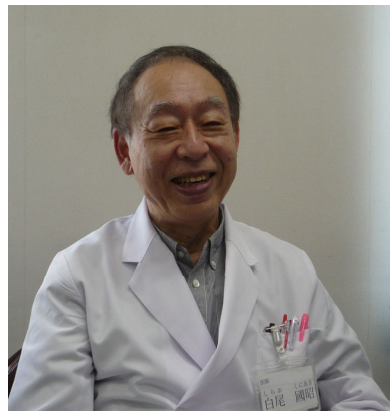


今回は当施設花水木の**白尾**医師に、リハビリ**関田**がインタビューしました。

**関田**：白尾先生は物腰柔らかかで親しみやすく、ご利用者様だけでなくご家族様からも人気があります。まずは先生の自己紹介をお願いします。

**白尾**：これまでは腫瘍内科医として、がん患者様の治療に従事してきました。インフォームドコンセントなど、ご本人やご家族様にわかりやすく説明することが求められる領域だったので、一人一人丁寧に接することを目標の1つにしてきました。

**関田**：ご利用者様と向き合う時の先生の柔らかな雰囲気は、そのようなご経験からなのですね。腫瘍内科医としての病院勤務から老健施設に移られた際に、戸惑われるようなことはありませんでしたか？



**白尾**：今回、介護領域で働くことが初めてだったこともあり、老健での仕事は「新鮮」の一言でした。積極的な治療というより、幅広い健康管理



が中心となります。問診や視診や触診、聴診等の診察を中心にご利用者様の不調の原因に迫るのですが、ある意味、医師としての仕事の原点に立ち返った気分です。ただ、ご本人やご家族への医療的な説明や指導、必要に応じて専門病院受診の提案等に関しては医療領域・介護領域の違いは少ないと感じています。

**関田**：老健に勤務する医師はまだ少ないと思いますが先生はその点についてどのように感じていますか？

**白尾**：老健花水木の医局には複数の先生がおられ、それぞれ内科・外科・精神科・整形外科を極めたその道のベテラン医師が揃っています。そのため老健で勤務する中で心細く感じたことはありません。同法人の吉祥寺病院やクリニック花水木を合わせると大勢の医師が身近にいるため、頼りになる医師に囲まれているという安心感につながっています。あまり分け隔てして考える必要はないのではないのでしょうか。

**関田**：最後に、白尾先生のこれからの抱負について聞かせて下さい。

**白尾**：老健は生活の場に復帰するための

支援が目的となります。そのため、ご利用者様とご家族様それぞれの生活の質向上」につながるよう働きかけなければなりません。さらに、復帰した先の地域が住みやすい町であることも重要です。老健の果たすべき役割でもある「地域連携」「地域貢献」に関しても医師としてできることがあれば参画したいと考えています。

**関田**：老健花水木では地域貢献活動の一つとしてケアラーの会を開いています。先生にもご協力いただき良い活動にしていきたいと思います。白尾先生、本日はありがとうございました！！

## 新入職員紹介！！



6月から入職しました、岡山と申します。

出身は東京都国分寺市です。今まで透析病院や老健で勤務してきました。趣味は、音楽とお酒とスノボです。ご利用

者様が少しでも笑顔になれるようなサービスを提供していきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。